

柿川排水機場完成20周年記念見学会

～アニバーサリープロジェクト～

北陸地方整備局 信濃川河川事務所

国土交通省は、完成から一定期間経過した治水施設について、地域の方々と生い立ちを振り返り、施設が果たしてきた役割、地域の水害リスクについて再度認識していただくため、施設見学会を実施する「アニバーサリープロジェクト」を推進しています。

柿川では昭和33年9月洪水、昭和53年6月の浸水被害を契機とし排水機場の建設を計画し、平成9年度に運用を開始しました。今回、完成より20周年を迎えた柿川排水機場の事業効果について再認識していただくため見学会を開催しました。また、柿川流域全体の浸水対策について理解を深めていただくため、新潟県及び長岡市の協力もいただきました。

開催概要

- ◇主催：信濃川河川事務所
- ◇日時：平成29年10月15日(日)10:00～16:00
- ◇場所：柿川排水機場(新潟県長岡市松葉)
- ◇来場者：近隣住民 105名
土木フェスティバル参加者 21名

見学会の様子と効果

見学会では主に排水機場ポンプ室や操作室の見学と、パネルを用いた事業説明会を行いました。柿川排水機場は長岡市が所有する松葉排水ポンプ場と同じ建物の中に入り、上流には新潟県の所有する柿川放水路排水機場があるため、本見学会は国・県・市が一体となり開催しました。

機場概要及び動力の説明



松葉排水ポンプ場(長岡市)の説明



災対車の説明と操作



ポンプの説明



柿川排水計画の説明



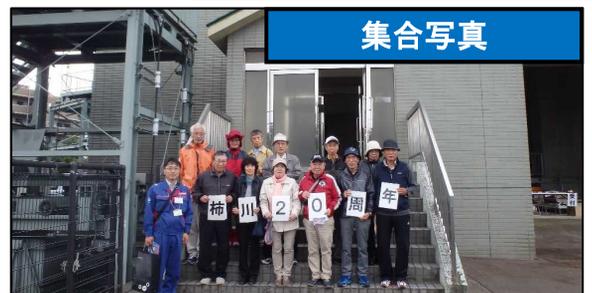
ポンプ操作の説明



来場者の声

- ・排水機場が増えてこの辺りは大丈夫なのだった
- ・いつもは見る事が出来ず気になっていたから改めて勉強になった
- ・大きな施設ですごかった

集合写真



【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所 調査課・施設管理課
〒940-0098 新潟県長岡市信濃1-5-30 TEL. 0258-32-3243

